



高校生・受験生のみならず
「未来の医師を応援」

合格 HISTORY

なにわの医療道場

NISHINARI HISTORY

特集 医学生に 知ってほしい 西成

いなくせいだより
けんしゅうエッセー

医師を目指す
あなたを
応援！

大阪民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。2018年、連合会設立65周年を迎えました。現在、4つの病院、48の診療所、7つの歯科診療所、20の訪問看護ステーション、36の保険薬局、2つの老健施設、薬剤・診療材料センター、1つの看護専門学校、検査センター、在宅看護支援センターそして社会医学研究所が、大阪民医連に加盟しています（2020年12月現在）。病院・診療所での実習を、随時受け入れています。

※医学生センターは、阿倍野医学生センター（市大近辺）、枚方医学生センター（関西医科大学近辺）、狭山医学生センター（近大近辺）の3つです。

奨学金 制度

大阪民医連では、いつでも、どこでも、だれもが安心してよい医療を提供できる医療機関を目指しています。私たちの医療活動に共感し、ともに働く意思のある方を対象に奨学金を貸与しています。

●対象学年と奨学金（月額）

Aコース	1～2年生	50,000円	3～4年生	60,000円	5～6年生	70,000円
Bコース	全学年	100,000円				

他の奨学金と併用できます。詳しくはお問い合わせください

大阪民医連の病院紹介（詳細は各病院のHPをご覧ください）

臨床研修 指定病院



耳原総合病院（病床数 386床）

- 大阪府堺市堺区協和町4丁465 TEL.072-241-0501代
- 南海高野線堺東駅よりバス10分

臨床研修 指定病院



西淀病院（病床数 218床）

- 大阪市西淀川区野里3-5-22 TEL.06-6472-1141
- JR東西線御幣島駅徒歩5分



東大阪生協病院（病床数 99床）

- 東大阪市長瀬町1-7-7 TEL.06-6727-3131
- 近鉄大阪線長瀬駅徒歩3分



コープおおさか病院（病床数 166床）

- 大阪市鶴見区鶴見3丁目6-22 TEL.06-6914-1100
- 地下鉄長堀鶴見緑地線今福鶴見駅徒歩4分



見て、感じて、考えて

西成と聞いてどんなことを思い描くでしょうか。
医学生2名が西成を訪問し実際に感じたことを記します。



大阪きづがわ医療福祉生活協同組合
組合員活動部 小田芳人

今回はMedi-Wingおおさかで西成区の特集をしたいとお話をいただきました。「医学生が知った西成」を読み終えたみなさんに「西成で実習してみたい！ 働いてみたい！」そう思っていただけで幸いです。

「西成区」と言われると皆さんはどんなことを想像しますか？ こう質問してよく聞くのは治安が悪い、生活困窮している人が多い、生活保護のまちなどです。それらは不正解ではありませんが一面的なとらえ方です。人と人のつながりがあり、困難の中でも助けあう人情のまち、そして商店街や町工場がある歴史あるまちです。

特集

医学生に 知ってほしい 西成

NISHINARI HISTORY

民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動してきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

- 一、人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 一、地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などとの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 一、学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 一、科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 一、国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 一、人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日
全日本民主医療機関連合会

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指す組織です。
戦後、医療に恵まれない人々と医療従事者が手をたずさえて各地で民主診療所が作られました。そして、1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を立ち上げました。
それから60年余り、なによりも地域の人たちの思いを大切にし、地域に求められる医療を行ってきました。
最も困難な人たちの立場に立つて、寄り添う。
設立以来一貫して、無差別・平等の理念を掲げる私たちの病院は、差額ベッド代を(※1)頂いていません。また、無料低額診療にも(※2)取り組んでいます。これは、「お金のあななしで医療に差別があつてはならない」という私たちの考えによるものです。

※1…医療保険外の実費負担費用。病院によって金額は異なる ※2…低所得者などに無料または低額な料金で行う診療

はじめてまして民医連です

民医連の組織現勢

全日本民医連加盟事業所数	(2019.1現在)
病院	142
有床診療所	14
無床診療所	480
歯科	82
訪問看護ステーション	247
保険薬局	352
薬剤・診療材料センター	34
看護・介護学校	8
検査センター	2
老人保健施設	52
在宅介護支援センター	24
特別養護老人ホーム	37
鍼灸所	3
研究所	2
ヘルパーステーション	55
グループホーム	23
在宅介護福祉関係施設	213
ケアハウス	11
その他	13
合計	1,794

主な医療団体との比較

職員数

民医連	82,330 (2017.10.1)
日赤	58,349 (2017.4.14)
厚生連	54,418 (2018.3)
済生会	60,000 (2018.3)

1日平均の外来患者数

民医連	68,696 (2017年度)
日赤	67,000 (2017年度)
厚生連	47,287 (2016年度)
済生会	27,780 (2016年度)

訪問看護ステーション数

民医連	247 (2019.1)
日赤	46 (2016.1)
厚生連	100 (2018.3)
済生会	57 (2018.3)

診療所数

民医連	494 (歯科除く)
日赤	5
厚生連	64 (2018.3)
済生会	17 (2018.3)

1日平均の入院患者数

民医連	23,068 (2017年度)
日赤	29,000 (2017年度)
厚生連	26,673 (2016年度)
済生会	18,273 (2016年度)

病院数

民医連	142 (2017.12)
日赤	92 (2017.3)
厚生連	107 (2018.3)
済生会	80 (2018.3)

病床総数

民医連	24,109 (2017年度)
日赤	36,317 (2018.3)
厚生連	33,794 (2018.3)
済生会	22,227 (2018.3)

(調査日)

西生から西成へ 西成区の歴史

「西成」という地名の歴史は古く奈良時代からあった地名です。上町台地の西側に誕生した集落「西生」「西成」という説や、西方浄土を指しているという説もあり、極楽浄土を区名にしているところは全国でも例がないのではないのでしょうか。

天下のお茶屋

西成区にある主要な駅として天下茶屋駅があります。南海電車と市営地下鉄が交差し、大阪市と大阪南部を結ぶターミナル駅として、日々、多くの方が利用されています。何気なく利用していた天下茶屋駅。その地名にはロマンと哀話があるので紹介します。

「太閤秀吉が住吉大社への参拝途中。千利休の勤めで麗水で知られるこの茶店に憩い賞美の余り、井戸に「恵水」の名と玄米年三十表の朱印を与えた。このことから世に『天下茶屋』と呼ばれるようになった」（浪速にしなり図解説より）

豊臣秀吉が命名した地名、そう聞くとなんだかすごい！と感じますが、その一方で大阪城の築城に徴用された人の中に、仕事が済ん

でも帰れなく、また米2俵の年貢が払えずに夫婦・子どもが殺されるのを見たトスペイン商人ヒロンの日本王国記に書かれています。私も時々通勤の際「ここで秀吉がお茶を飲んだのか」とコーヒーを飲みながら石碑を眺めています。

あいりん地区と 社会医療センター

西成区には、あいりん地区や釜ヶ崎と呼ばれる、地域があります。1970年に開催された大阪万博、そして高度経済成長期の巨大なインフラ事業で大阪には全国から仕事を求め労働者が集まりました。そして西成区萩之茶屋にあった労働福祉センターでおこなわれる就労斡旋（日雇い労働）、ドヤと呼ばれる簡易宿泊所、周囲にできる飲食店、それらが生活のサイクルとなり一つのコミュニティが形成されていきました。現在、わたしたちが関りをもつその地域在住の方は、青年の時に一念発起して仕事を求め大阪にいられた方が多くいらつしやいます。

労働福祉センターと同じ建物内に「社会福祉法人大阪社会医療センター附属病院」があり、無料低額診療事業*（以下、無低診）に取り組んでいます。現在、西成区では無低診事

大阪きづがわ医療福祉生協 西成エリア事業所一覧

- ・西成民主診療所
- ・訪問看護ステーション・レインボー
- ・ケアプランセンターさくら
- ・ヘルパーステーションわかば
- ・西成民主診療所デイケア室
- ・デイサービスつれづれの里
- ・デイサービスこつまの里
- ・病児保育室まつぱくくり
- ・レンタルきづな（福祉用具事業）

病児保育室誕生

2007年に診療所の近くで一人暮らしをされていた組合員さんから土地を遺贈していただきました。その方の思いや地域の「こんな施設が欲しい」という思い、そして小児科医である診療所所長の思いを一つの形に地域密着型デイサービスと病児保育室を開設しました。

当初、病児保育は大阪市から近隣に病「後」児保育所があるからとの理由で認可がおりず、病児保育の役割を町会長や近隣の保育園などに訴え、要望署名を集め対市交渉を重ねました。2年越しの活動でようやく認可が下り病児保育室まつぱくくりが誕生、今では地



西成民主診療所

西成医療生協 （現大阪きづがわ医療福祉生協） の歴史

業をおこなっているのは西成民主診療所を含め3医療機関のみで、入院・手術対応が唯一可能な施設です。

※無料低額診療事業とは、低所得者などに医療機関が無料または低額な料金によって診療を行う事業です。厚生労働省は「低所得者」「要保護者」「ホームレス」「DV被害者」「人身取引被害者」などの生計困難者が無料低額診療の対象です。

1970年（昭和45年）に「安心してか

域の子育てになくてはならない施設となっています。



病児保育室まつぱくくり

まっぴんこに

気が付けば西成で勤務して10年が経過していました。西成では今までの人生にない、「非日常」の出来事が「日常」的におこります。それは生活が困窮している方との関わりであったり、区や市に対して要求実現運動など様々で、それらは実はすごく近くにあって見えていなかったことなのだと思ひ返ると感じます。民医連で働いてよかったと思うことは「社会を視る目」が養われたことです。Medi-Wingをご覧になっている皆さんも是非、医療者に必要な視点として考えてみてください。



天下茶屋駅周辺

フィールドワークに参加した
医学生感想

いいづかひろふみ
飯塚洋史君（三重大学4年・愛知出身）



西成には生活保護を受ける高齢者が多いと聞いており、西成に住む人々はどのような人なのか、また生活の様子や彼らが求める医療はどのようなものなのかを知りたくて、西成フィールドワークに参加したいと思いました。

西成民主診療所にて、事業所の案内を受けた後に自転車にて西成散策とあいりん地区のフィールドワークを行いました。また、利用者宅に訪問して、お話を伺うことができました。利用者さんは医療に対する不満がないとおっしゃっていました。

初めて西成に行き、実際にその地域に住む人々の生活を垣間見ることが出来たのはとても良い経験だったと思います。また機会があれば、シングルマザーの方や若い方の西成での生活や求める医療などに焦点をあてた実習も受けてみたいと思いました。

あだち げん
足立元君（島根大学6年・東京出身）



西成を自転車でグルッと回ってみると、安宿がたくさん並んでいて、公園で昼間から何もせず座っている人々、路上でどこで手に入れたのか分からないようなCDや本や薬まで売っていたりして、なんだか異国に来たような違う文化圏に入ったことを感じられました。

公園で陽に当たりながらのんびり将棋をしている方を見ていると、なんだか幸せそうでした。自分の価値観は絶対じゃないですし、そうした方々の幸せを自分が勝手に規定することはできないのではないか、なんてことを考えさせられました。支援のあり方もこちらが与えればいいわけではなく、すでにそこに居る人たちが作り上げているものがあるんだということを忘れないようにしたいです。

あんなところ早くきれいにしてくれ、という人もいるかも知れませんが自分は結構愛着を持ちました。一本道を挟んだところではリゾート施設が建設中だったり開発がどんどん進んでいて、おそらくこの二、三十年でさらに表面的には見えなくなっていくだろうと思います。

たったの1日で分かることには限りがありますが、今回西成を見に行けたことは非常に貴重な機会でした。案内していただき本当にありがとうございました。

コロナ禍の対応 診療所では

西成民主診療所の この1年から

西成民主診療所
事務長 平井正美

2 020年は新型コロナウイルスの感染拡大で医療機関は甚大な影響がありました。西成民主診療所も患者減や感染対策の取り組みに現在も追われています。医療現場の対応の経過と悩みを事務長の平井さんにご寄稿いただきました。

「今できること」を悩みながら、地域の求めを受け止めようとした1年

西成民主診療所では患者動線を分けることができない中、いかにコロナの対応を行うか検討を重ね、2020年4月に手作りの小さなテントを建てました。玄関口に毎日事務職員が立ち、熱を測り、症状の有無を確認します。いわゆる「発熱外来」として有症状の方は外のテントで診察、症状のない定期受診で来られた方は診療所の中で診察します。

当初は、「え？ こんなところで診るんですか？」といった反応もありました。しかし、感染が広がる中で、「診てもらえて本当に良かったです」と喜びの声も聞こえるようになってきました。

ただ、テントでは暑さ寒さを防げず、雨風が強いときは診察にならない日もありました。そこで、狭い場所でも可能な、工事現場

にあるプレハブを建てました。クーラー完備、二つの診察室がある立派な建物で、これで安心して診ることができると喜び合いました。

コロナ禍はその後ますます猛威を振るい、「診療所でコロナの検査はできないんですか？」といった質問も多く寄せられました。咽頭ぬぐいの検査方法は医療従事者が曝露する危険性が大きく、私たちのような少ない医師・看護師配置の診療所では到底考えられませんでした。

そこから検査方法も進化し、唾液を受診者自身が採取するPCR検査が可能となり、2021年4月から検査を開始しました。

広がる医療ひっ迫と重症化、不十分な行政の対応に現場は混乱

感染拡大第4波は行政の対策が不十分なため医療崩壊を招きました。当診で腎不全の方

がPCR検査を受け陽性、すぐにでも入院が必要でしたが、自宅待機が数日続きます。保健所の対応は人員不足で時間がかり、受け入れる病院はパンク状態。診療所から医師が電話で症状を聞き、重症化していないか確認をします。この方はなんとか入院できましたが、大阪では自宅で亡くられる例が多く発生しています。

ワクチンも大阪の遅れは顕著です。医療従事者の私たちも5月末に、ようやく接種できるような状況でした。

西成民主診療所では6月より高齢者の接種を開始しましたが、すべての地域の皆さんの要望に応えるだけのワクチン確保と体制づくりは難しく、区役所等の集団接種会場での接種をすすめています。集団会場の予約電話はつながりにくく、パソコン・スマホでの予約が困難な方の予約援助を行っています。

コロナに立ち向かい、地域住民の苦難にどう寄り添うか？ 悩みながら一步一步できることを積み重ねています。



有症状の方を診察するプレハブを診療所に設置しました

子育てをしながら働くこと

なにわの医療道場の読者の皆さん、はじめまして。私たちはそれぞれ、西淀病院で働く内科医師と耳原総合病院で働く小児科医師の夫婦です。皆さんはどんな将来を描いていますか？人生にはいろんな選択がありますし、どんな選択をしても間違いはありません。一例にすぎませんが、今日は私たちが選んだ、子育てをしながら働くということ、その生活の実態を妻目線で紹介します。

朝

- 5時半 起床。洗濯機を回しつつ、日によってお弁当作りや夕食の準備をしたり、勉強、ネットサーフィンなど。この時間が唯一の一人の時間です。
- 6時〜6時半 朝食の準備をしつつ、夫が起床したら二人で洗濯物を干す。こどもたちに邪魔されずに会話できるのはこの時間だけなのですが、なぜか下の子が起きてくることも多いです。
- 6時半〜7時半 起床したこ

日中

どもたちと一緒に朝食。食後の食器洗いとゴミ出し、こどもの身支度の手伝いは手が空いている方の担当で、そのときで分担しています。家中に掃除機をざっとかけるのは夫の担当で、その作業が好きで担当してくれています。ものすごく助かっています。上の子を小学校に送り出し、私も出発。下の子の保育園への送迎は夫が担当しています。

私たちの仕事のモットーは就業時間に仕事を終わらせること。とはいえ主治医として担当している患者さんを抱えているため、仕事が終わらないことも多々あります。でも仕事を延長したらその分確実に、こどもたちの宿題や入浴、就寝があと伸ばしになるのです。

夜

- 6時〜7時 夫が下の子の保育園、私が上の子の学童保育に迎えに行き、帰宅。一息つけずに食事の準備をして夕食。
- 8時 上の子の宿題をみたり、こどもたちと入浴。どちらかが当直や会議などでないとき、夕方からこま

での時間をワンオペでやることになります。小学校と保育園の二箇所の送り迎え、こどもの相手をしながらの食事の準備や片付けを一人でする負担は重いです。よく、私が当直などのときに「夫が一人でこどもたちをみるのは偉い（すごい）」と言われますが、夫の当直は私の倍以上に多いにも関わらず、逆の言葉をかけられたことはありません。

- 9時半 一家で就寝。こどもたちと寝てしまいうことが多いです。幸運にも寝落ちせずに起きていれば洗濯をしたり、勉強する時間です。たまに二人でゆっくりする時間がとれることもあります。夫が当直の時は、この時間に残っていた家事を片付けます。翌朝も出勤するまでワンオペです。

さて、私たちの思いをお話ししますね。私たち夫婦は二人とも医師として働きながら、子育てをしています。欲張りなことに、二人で一緒にすることも、こどもを授かることも、子育てをすることも、そして医師として働き続けることも、諦めることなく実現したかったのです。私たちはこれまで、こういった人生の選択肢について、その都度、二人でよく話し合って決めてきました。医師の日常の仕事はやりがいがある反面、責任を伴うことや緊迫する場面もあります。そんな中で子育てをすることはさらに大

なにわの医療道場

大阪民医連の医療活動



親である事の自覚を忘れずに、生活と仕事の双方を楽しむ気持ちを大切にしてほしいです。

一方で価値観はそれぞれです。私たちが選択しなかったこと、結婚しないことや、こどもがない家庭も、どの生き方を選択してもその人にとっての正解だと思います。どんな医師でも、仕事から離れ、次の勤務に向かう英気を養う時間が必要です。子育て中という特別な期間だから早く仕事を終わらせるのではなく、ワークシェアなどを積極的に行え、どの医師も時間内に仕事を終わって家に帰られる未来が実現できればいいと思います。そのためには医師数の増加は不可欠だと思います。

最後に夫目線で一言。うちは医師同士ですが、今の時代、職業に限らず共働き世帯の割合は少なくないと思います。皆さんがどのような医師像や人生設計をお持ちかは分かりませんが、パートナーやこどもの将来を考える機会には、僕たちの生活が少しでも参考になればと思います。医師の仕事は確かに忙しく、責任を伴います。患者さんの状態によっては、自分の予定に影響が出ることもあります。だからこそ、家庭の中での自分の役割を常に意識しておく必要があります。医師である前に、一人の社会人、

今回のドクター



中村まなび

Nakamura Manabi
(三国丘高校出身)

(西淀病院)

PROFILE：秋田大学卒業。西淀病院で初期・後期研修修了後、呼吸器内科医として勤務中



瀬戸 司

Seto Tsukasa
(高松高校出身)

(耳原総合病院)

PROFILE：秋田大学卒業。香川県立中央病院で初期研修、耳原総合病院で後期研修修了後、小児科医として勤務中

なにわの医療道場「こんなコト聞きたい」大募集！



なにわの医療道場では、テーマを変えて医師を目指す方たちへメッセージを掲載しています。技術的なことだけでなく、「医師にとっての志」「社会の中での医師の役割」など、テーマは多数。取り上げてほしいテーマなどございましたら大阪民医連までご連絡ください。

大阪民主医療機関連合会（大阪民医連）
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階
TEL：06-6268-3970 FAX：06-6268-3977
E-mail：igakusei@oskmin.com

“常にゴールを見据え、同じ失敗を二度としない” 夢をあきらめないあなたへ 先輩からの応援メッセージ!!

徳島大学医学部医学科1年の奥川佳依と申します。ここでは僕が医師を志した経緯や、合格に至るまでの話をしたいと思います。

高校1年生の時に行ったあるイベントで、医師の講演を聞いて、「お医者さんってカッコいい!」と思いました。この頃からなんとなく医師になりたいと思うようになりましたが、本当に医師になりたいと思わせてくれたのは、コープおおさか病院での医師体験です。高校の同級生3人で行ったのですが、病院のリアルな環境を見て、数人の医師と話をし、その中で医師という仕事のやりがいに気づき、強く医師になりたいと思いました(ちなみに、3人とも医学部に合格しました!)。自分が食物アレルギーであったことから、今は内科あるいは小児科でアレルギーの患者さんを救いたいと考えています。

ここからは受験についての話です。僕は現役で受験に失敗し、二度目でやっと合格しました。特に2年目はコロナ禍での受験で、勉強するよりもメンタルを保ち続ける方がしんどかったです。特に1回目の緊急事態宣言が発令され自宅勉強していた時期は、先行きの見えない不安に押しつぶされ、メンタルはもうスタボロでした。そのような中で合格を勝ち取ることができた要因は大きく2つあると思っています。1つは、同じ失敗を二度としないようにしたこと。例えば、現役時代は問題集を適当に解いてできたつもりになっていたことから、内容が全然身につけていなかったことに気が付きました。これは大失敗です。だから浪人時代は1つの問題集を繰り返し丁寧にこなしたことで、内容がかなり頭に入りました。また模試で生じた失敗は、次の模試で絶対に失敗しないよう強く意識しました(その失敗をノートにまとめました)。もう1つは、常にゴールを見据えていたことです。「合格」というゴールを常に意識するようになってから、メンタルを維持することができるようになり、集中力がより増しました。

受験生の皆さん、コロナ禍での受験では様々な制限があり、思うように勉強ができないかもしれません。僕も去年はそうでした。でも本番はいずれやってきます。「合格」というゴールを常に意識することでモチベーションを保つことができますと思います。皆さんの健闘を祈っております。

徳島大学医学部1年
おくがわ か い
奥川 佳依 (明星学院高校出身)



申し込み
方法

医師体験



イベント



または

大阪医学生・研修医ドットコム 検索
<http://www.oskmin-igakusei.com/>

医学部をめざす

高校生・受験生のみなさんへ 未来の医師を応援



医師体験

日曜・祝日などを除く診療を行っている日であれば、いつでも受け入れを行っています(土曜日は要相談、年末年始は診療を行っていないため受け入れ不可)。日本各地にある民医連加盟の病院や診療所で医師体験を実施しています。お近くの事業所をご紹介しますのでお気軽にご相談ください。医師体験では医師との懇談や診察見学、病院・診療所の検査機器などの見学やオペ室見学、時にはカンファレンスに参加したり、訪問診療で患者さんのお家に伺ったり、あまり見ることのない医師の働き方を知ることができます。また、介護施設などの福祉施設見学もできますので、事前に興味のあることを教えてください。
※現在は東大阪生協病院と一部の診療所で感染対策を徹底した上でおこなっております。

医学生と しゃべり場

6月と10月に開催しています。様々な大学の医学生に受験時の悩みや勉強の仕方、予備校の選び方等ざっくばらんに話することができます。時には保護者の方の悩みにもこたえてもらうことも。医師の講演会もありますので医学生と一緒に学べる企画です。しゃべり場に協力してくれる医学生ボランティアも募集中!

※現在はオンラインで随時おこなっております。



医学部受験には避けて通れない、医療倫理の分野から「安楽死」や「セクシャルマイノリティ」などをテーマに学習と交流を行っています。教材から、「患者の立場ならどう思いますか?」「家族の立場なら?」「お医者さんの立場なら?」と、様々な立場での視点でディスカッションをします。自分の意見をしっかり伝え、相手の意見も尊重し、医師と一緒に、多様な意見があることを学びます。医師や医学生との交流もしっかりできます。

※現在はオンラインでおこなっております。



医療・倫理 セミナー

医師講演会



今年は医師講演会を夏に合計4回オンラインで行いました。コロナ禍での医療現場のリアルや若手医師から医師を目指したきっかけややりがいなどを講演してもらいました。オンラインなどで気軽に参加できます。また関西以外の高校生も多数参加してくれました。今後もオンラインをフル活用して開催していきます。



推薦入試とセンター試験後の時期に開催。「面接とは?」のレクチャーの後、医師と管理職のブロの面接官を前に面接を行います。志望大学の過去の面接内容を質問項目にあげ、面接後はフィードバックを行います。交流会では参加者や医師との交流も行います。

※現在はオンラインでおこなっております。

模擬面接会

その他、合格おめでとう会 & 入学前実習や
さまざまなボランティア活動もやっています!!

耳原総合病院 細谷聖美

(大手前高校出身)

MASAMI
HOSOTANI

みなさんこんにちは。多くの方が初めましてだと思います。耳原総合病院の初期研修医2年目の細谷聖美です。「ほそたにまさみ」と読みます。読みにくいですね。初対面で名前を正しく読める人はかなり少ないです。「ほそや」「きよみ」と読まれることが多いです。名前をちゃんと覚えてもらえるとうれしいです。

閑話休題。コロナ禍で研修を始めて、もう一年が過ぎてしまいました。早いです。気付けば後輩が入ってきました。とてつもなく早いです。今回は研修で感じていることをつらつと綴ってみたいと思います。

現在、私は循環器内科をローテートしています。耳原総合病院の初期研修では一年目の四月から五月にかけて導入研修と呼ばれる、患者の入院から退院までの流れやカルテの使い方や上級医から教わる期間があります。私は昨年の導入研修で循環器内科にお世話になっていました。昨年は、循環器の勉強というより仕事を覚えるのが大変でしたし、慣れない環境でとても緊張していました。今は、仕事にも慣れた上

に、上級医の先生方が「おかえり」と温かく迎えてくれる、素敵な環境で循環器の勉強に力を入れることができます。嬉しい限りです。

しかしそんな中でも悩みがありました。急性心不全や急性心筋梗塞で救急を受診し入院する患者さんの中には、これまで医療機関を受診したことがなかった人が少なくないです。「病院が嫌いだから入院したくなかった」「もう治ったんだから退院させろ。」という言われることが増えました。しかし、心臓の病気が完治することはない、患者さんが一生向き合わなければいけない病気です。かかりつけに定期的に受診して、薬を飲み続けたいといけな



細谷聖美 PROFILE

●三重大学医学部2020年卒業、
同年4月耳原総合病院にて初期研修開始

近畿大学医学部4年生 後藤隆真

(開明高校出身)

RYUMA
GOTO



初めまして、近畿大学医学部4年生の後藤隆真と申します。

私は今年度、学生連絡会(学連)という高校で言えば生徒会のような組織で副会長を務めさせていただく運びとなりました。今回は学連とはどのような組織なのか、具体的な活動を皆さんに知っていただければ幸いです。

まず、学連とは学生の要望を実現するために活動する組織です。活動としては学生大会を運営したり、先生方との話し合い、学生からの要望に沿った行動、学校からの委託業務などがあります。特色としては学連は学校に正式に認められた

組織であるため、学生の要望を直接先生方にお話しし、要望や問題の解決ができます。

学連で行われている代表的な取り組みとしては民主主義に則った投票などを行う学生大会です。そこではどのような学生の要望があるのか、それに対しての先生方のご回答を直接聞くことのできる機会を設けたり、さまざまな議題に関する投票が行われています。また、定期的に学生アンケートを行うことで学生の要望に関する調査やソーシャルネットワークサービスを用い、学生の質問に答えたり、活動についての紹介をしています。

その他には医学連(全国の医学部自治会の連合)に参加し、他の大学での取り組みを知ることで近大内でも活かす



事が出来、それによって皆様により良い学生生活を送っていただける活動を行っています。

先輩方の活動も含め、具体的に改善されてきたものとしてはテストの過去問・回答・解説の掲載、6年生の自習室の環境整備、レジュメのデータ化、近畿大学同窓会(輝近会)のご協力によりカードリーダーの導入、女子トイレに化粧鏡を設置などがなされてきました。今年度は先生方との交渉によって実習着(白衣)の変更が行われる予定です。

この様に学連は学生による学校生活のための活動を行なってきました。これからも学生と学校を直接つなぐことのできる組織として様々な問題に取り組んでまいります。

国試対策にも役立つ なるほど道場

国試対策も役立つ問題を3問出題します。正解者の中から抽選で**10名**様に「**Quoカード1000円分**」をプレゼントします。当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。クイズの正解は次号で発表します。

締め切り 2021年12月29日(水)

今回の出題

Q1 メタボリックシンドロームの診断項目に含まれないものはどれでしょう？

- a 腹囲 b BMI c 高血圧

Q2 健診で初めて2型糖尿病を指摘された患者さん。まず行うべき治療は？

- a インスリン注射 b 血糖降下薬内服 c 生活指導

Q3 喫煙などが原因で起こる「慢性閉塞性肺疾患」、英語の略称で何というでしょう？

- a CKD b COPD c COVID

出題してくださる先生

おかもと わかな
岡本 和佳奈

(神戸女学院高等学部出身)
PROFILE ● 2020年神戸大学医学部卒業。
同年4月より大阪民医連西淀病院にて
初期研修を開始。



応募方法

応募締め切り：2021年12月29日(水) E-mail送り先：igakusei@oskmin.com 「なるほど道場」プレゼント係
応募方法：①～③までの答えを明記し「お名前」「ご住所」「電話番号」「大学名・学年」「取り上げてほしい記事」を記入し、左のE-mailアドレスまで送信するか同封のはがきにご記入のうえ下記住所までお送りください。ご不明な点は下記までお問い合わせください。

● 大阪民主医療機関連合会 (大阪民医連)
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-1-8 創建本町ビル2階 TEL: 06-6268-3970 FAX: 06-6268-3977

No.75の答え Q1. a Q2. c Q3. b

ええやん!

皆さんに当会の取り組みを知ってもらうために担当スタッフが様々な記事を絶賛配信中です。
イベントや病院見学など、みなさんにも有益なお知らせを散りばめています。
気に入った記事があったら、ぜひみなさんの「ええやん!」をお願いします。



@osaka.miniren.igakusei



@oskmin_igakusei



医学生・
研修医.com



<http://www.oskmin-igakusei.com/>

いがくせいだより

特別版

KONAMONs



コロナ前の定例会の様子

KONAMONsとは関西圏の医療系学生が中心になり作っている「よりよい医療者になるために何を学ぼう?」を考える場であり、そのような問いかけをもつ医療系学生を輩出したいという想いをもった団体です。

特に今年度は、KONAMONsを「現場の声から大学のカリキュラムでは学べないものに気づける場」として「大学で学ばないような問いかけについて考える場」にしていきたいと考えています。現場で働かれる先生にお話を聴くと、大学で学ぶような教科書的な正しさと臨床現場における実際とに隔たりがあ

ると感じる場合があります。例えば、大学では単純に病気の症状と治療法を学ぶだけですが、実際にはその人その人の事情にあった医療を実践していかなければならない。現場はそう簡単に割り切れることばかりではないのではないかとこのように私の感じているところです。このような「大学では学べないもの」に気づき、考えていくためには、医療福祉の現場に関わる方からお話を聴くということが大切であると私たちは考えています。そこで今年度は、月一回の定例会で毎回現場で働いてくださっている方からお話を聴き、学生同士でディスカッションを通して学びを深めていきたいと思っています。

KONAMONsも活動の形態が変わり、団体としての在り方を見なおす節目に差し掛かっていますが、これからもよりよい学びができるよう、さらに社会にそれを還元できる場にしていくと思っています。

関西医ゼミに行く会 KONAMONsの乗生です。新型コロナウイルスの流行により、大学だけでなく、医ゼミをはじめとする様々な学習企画、学生の活動が従来とは異なりオンラインという形で実施されるようになってきました。KONAMONsの活動も昨年度に引き続き、オンライン形式で行っていく予定ですが、その辺りも踏まえ、KONAMONsの紹介をさせていただきますと思います。



くりゅう かおり
乗生 薫

大阪市立大学医学部3年生。
大谷高校出身。

KONAMONs紹介

KONAMONsとは、“Kansai Overeager No border student's Association of Medical Oriented Notions”の略で、「医療に対して関心を持っている、関西の情熱的学境なき学生団体」という意味です。この名前に表されているように、関西圏全域の医療系学生を中心に「よりよい医療って何だろう?」「よりよい医療者になるために今何を学ぼう?」を考える場を定期的に行っています。また、毎夏開催される「全国医学生ゼミナール(通称医ゼミ)」にも毎年数名参加し、夏前までの学習をベースに分科会の発表を行っています。